

運動部活動に所属する生徒の皆さんへ

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため臨時休校になったり、不要不急の外出自粛を求められたりしていました。臨時休校中の家庭での学習や生活は、普段の学校生活との違いを肌で感じていたのではないのでしょうか。全国に発令されていた緊急事態宣言が感染状況の推移により少しずつ解除され、地域によって学校が再開され始めています。しかしながら第2波の到来も心配されており、引き続き「3密をさける」、「マスクの着用」など、新たな生活様式が求められています。

そうした状況の中、日本中体連は今年の夏の全国中学校体育大会の中止を決定しました。石川県中体連、及び加賀地区、能登地区中体連では、県体の開催を目指しその予選となる各ブロック大会の実施を考えてきましたが、「皆さんの命と安全を守る」ことを最優先に考え、令和2年度加賀地区、能登地区ブロック大会の中止、石川県中学校体育大会の中止をせざるを得ないという判断をしました。

皆さんが、ブロック大会を勝ち抜き、県体で最高のパフォーマンスが発揮できるよう、これまで部活動に熱心に取り組んできたことはよく分かっています。ですが、生徒の皆さんはもちろん、大会に関わる多くの方々の感染リスク、また、3月から部活動の中止に伴う選手の皆さんの練習不足によるけがの発生など、かけがえのない命と健康を守ることを第一に考えた上での判断です。皆さんの気持ちを思うと本当に残念でなりません。

特に、3年生の皆さんは、特別の思いがあると思いますが、部活動を通じて培ってきたことは、これからの人生に役立つことばかりです。困難に打ち勝つ心と体、そして共に頑張ってきた部員との絆は、決してなくなるものではありません。これからも後輩に何事にも一生懸命に挑戦する勇姿を見せてください。今後のステージに生かされていきます。そして、中学校卒業後も運動部活動に積極的に参加したり、生涯を通じて運動に親しんだりしてほしいと願っています。

少しずつ再開された学校生活ではありますが、感染前の生活にはしばらくは戻れないかもしれません。今後の生活に気を配りつつしっかりと目標を持ち、明るい未来を信じて前向きに頑張っていきましょう。

石川県中学校体育連盟
会長 宮崎 聡

加賀地区中学校体育連盟
会長 河南 光昭

能登地区中学校体育連盟
会長 永草 正彦